

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日

令和8年 2月 27日

社会福祉法人栄光会からすたろうの学び家

利用児童数

2

回収数 3枚

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ		
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	3			・助言が具体的でわかりやすく日々の保育に取り入れやすい内容でした。 ・職員間で共有しやすく対応が統一できた。	ご意見ありがとうございます。 職員の入れ替えや休みで、統一できた対応が崩れないように、対応の統一を継続・定着させる仕組みづくりを今後ご提案できたらと考えています。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	1		・安心して相談することができた。 ・特性をふまえたうえで対応もでき理解が深まった。	ご意見ありがとうございます。 視力が悪い子にメガネを渡すのと同様に、感覚過敏や不安が強い子等に合わせた環境設定（優しい言動、スモールステップ）は、本人が活動に参加するための合理的配慮として対応しているところです。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	3			・適切に回答していただいた。 ・丁寧に対応していただき理解が深まりました。	ご意見ありがとうございます。 支援の方針がズレていないか、定期的に確認する工程を入れていこうと考えています。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	3			・支援方法、環境調整について共有することで軽減につながった。	ご意見ありがとうございます。 軽減につながった（効果があった）支援方法や環境調整の具体例（視覚的なスケジュール提示方法等）を共有シートにまとめていくことで、新しい職員や他のクラスでも活用できるようにしていけたらと考えています。
5	事業所からの支援に満足していますか。	3			・満足している。 ・大変満足している。	アンケートにて『満足』との身に余る評価をいただき、職員一同、大きな励みとなっております。 私たちが丁寧な支援を行えるのは、日頃から皆様温かく迎え入れ、率直な状況共有をしてくださるおかげです。 今の良好な連携をベースに、今後もさらに、利用児さんの『できた！』を増やせるよう、共に歩いていければ幸いです。 引き続きよろしく願いいたします。
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・訪問後は丁寧な報告書をいただいている。 ・定期的に情報交換する場や時間設定もできるとよい。 ・登校時の不調で学校に入室できない児童に対する支援を手厚くしていただき大変助かっています。 ・下校時の学習指導に加えて、心のケア（話を聞く、称賛する）など自己有用感を高める取り組みをされていることに敬意を表します。 ・南大隅町の児童は家庭、地域、学校で見守られてとても恵まれた環境下で生活していると思います。 					<ul style="list-style-type: none"> ○ 定期的な情報交換の場の構築（zoom等のオンライン活用も検討） <ul style="list-style-type: none"> ・内容：報告書では書ききれない「児童の表情の変化」や「小さな成長」の共有 ○ 「成功事例」の言語化（手厚い支援の効果をさらに高めるための対応です。） <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な成功パターンを、学校やこども園と支援員の間で共有（共有シートの作成・支援手順の共有） ○ 地域連携の可視化（「恵まれた環境」をより強固なものにします。） <ul style="list-style-type: none"> ・三者（家庭・学校・事業所）による情報共有 上記内容も今後取り入れて対応していきたいと考えております。	